

意見書

あかね保育所長様

入所児童氏名 _____

病名「 _____ 」

____年 ____月 ____日から症状も回復し、集団生活に支障がない状態になったので登園可能と判断します。

____年 ____月 ____日

医療機関 _____

医師名 _____ 印

※保育所は、乳幼児が集団で長時間生活を共にする場です。感染症の集団発症や流行をできるだけ防ぐことで、子どもたちが一日快適に生活できるよう、「入園のしおり」にある感染症について意見書の提出をお願いします。

感染力のある期間に配慮し、子どもの健康回復状態が集団での保育所生活が可能となつてからの登園であるようご配慮ください。

○ 医師が記入した意見書が望ましい感染症

感染症名	感染しやすい期間	登園のめやす
麻疹 (はしか)	発症 1 日前から発疹出現後の 4 日後まで	解熱後 3 日を経過してから
風疹	発疹出現の前 7 日から後 7 日 間くらい	発疹が消失してから
水痘 (水ぼうそう)	発疹出現 1~2 日前から痂皮形 成してから	すべての発疹が痂皮化してから
流行性耳下腺炎 (おたふくかぜ)	発症 3 日前から耳下腺腫脹後 4 日	耳下腺、顎下線、舌下線の腫脹が発 症してから 5 日を経過するまで、 かつ全身状態が良好になるまで消 失してから
結核		医師により感染の恐れがないと認 めるまで
咽頭結膜熱 (プール熱)	発熱、充血等症状が出現した数 日間	主な症状が消え 2 日経過してから
流行性角結膜炎	充血、目やに等症状が出現した 数日間	感染力が非常に強いいため結膜炎の 症状が消失してから
百日咳	抗菌薬を服用しない場合、咳出 現後 3 週間を経過するまで	特有の咳が消失するまで又は 5 日 間の適正な抗菌性物質製剤による 治療を終了するまで
腸管出血性大腸菌 感染症(O157,O26 O111 等)		症状が治まり、かつ、抗菌薬によ る治療が終了し、48 時間をあけて 連続 2 回の検便によって、いずれ も菌陰性が確認されたもの
急性出血性結膜炎	ウイルスが呼吸器から 1 ~ 2 週 間、便から数週間~数ヶ月排出 される	医師により感染の恐れがないと認 めるまで
髄膜炎菌性髄膜炎		医師により感染の恐れがないと認 めるまで